

夏が終わると芸術の秋

Rei's Gallery goes out!

岩間玲の作品が新宿に飛び出すぞ!

2000.09.11-30

@Talking Monkeyz

新宿区新宿5-4-1 QフラットビルB1

(新宿厚生年金会館の横、フレッシュネスバーガー地下1階)

tel : 03-3355-7299

油彩、水彩、デッサンの展示です。

ライブハウスなので、お酒有り、音楽有り、落語有り、楽しめます。



第28号

発行所 東京都中野区中央5丁目1番2号西田ビル4階 〒164-0011 からす新聞本社 電話03-3382-5963 ©からす新聞本社
からすホームページ <http://www.go-karasu.com/> 投書・お問い合わせのE-mail : colors@go-karasu.com

今日の紙面から

- 二面(ET面) コンピューターの脳みそ
- 三面(食面) 忍のフィリピンを食い尽くせ
- 四面(からすライブラリー) からす新聞おすすめの本・CD・映画などを紹介します。
- 五面(ヤンヒポ) 一撃必殺。
- 六面(芸術面) レイヌ・ギャラリー


兎角、人は噂話に興味がちである。あちらこちらで流言が飛び交い、伝聞に伝聞を重ね、思わぬ広範囲、驚嘆すべき速度で広まったりもする。勿論、このことが全人類に当て嵌まる、などと大風呂敷をひるげるつもりはない。けれども、あなたの周囲を睨め回し、また、あなた自身の心の中を覗いてみていただきたい。如何がだろっか。

実のところ、風説が如きものに振り回されてもしかたがない、ということは誰でもわかっていることだろ。人気商売を生業とする場合は事情が異なるかもしれないけれど、一般の人々にとって、さほど重要なものではない。そもそも、噂というのは本質的に実像を伴わず、当てるものではない。子どもの頃の伝言ゲームを思い出してみたい。いいたか。今からある文章を左端の人に教えます。次々にそれを右隣の人に耳打ちしていきましよう。さあ、右端の人、あなたが聞き取った文章を発表して下さい……とんでもない文章に化けてしまつて、ああ、びつくり。あの遊びである。それだけのヴィジョンや知識によつて、同じ情報を与えられても、異なる解釈をするのは当たり前だ。噂話の構造も基本的には同じこと。にもかかわらず、相も変わらず、そんなものが止むことなくヒット商品たりえるのは、ヒトが群れて生き、言葉という実体的ないものを操る生き物である限り、しかたのないことなのかもしれない。

ワイドショーという、不思議なネーミングで括られる番組がある。あれなど、その最たるもの。実はXとYの間で恋愛進行中なんです。いやいや

からす新聞は学習塾カラーズが母体となつて、世界に文化と芸術を発信すべく発行している新聞です。

誰でも自由に参加できます(無茶じやない範囲で)。



や、あの恋は最早過去のものでしょう。さんだけど、またまた不倫が露になり、女房に逃げられ、慰謝料がしじかじかで、支払いのためにマンションを売りに出しているらしい、などなど。うーむ、下世話なこと、甚だしい。斯く言つ私も、昼飯を喰いながら、あるいは、食後の珈琲を飲みながら、あの手の番組を眺めることも屢々で、だからこそ、その内容を云々する程度には知識があるのである。考えてみれば、私も噂好きな日本人の一人に数えられる。いやいや。

生徒たちの間でも同様。「あいつらできてるよ」とか勉強してない、してないって言うてるけど、かげで勉強してるんだぜ、などと、大人の社会と大差ない。しかも、その登場人物の大半を私は知らないわけで、何が何だかわからないような、それでいて、会ったことのない彼らの同級生像が私の中にいつの間にか形成されていたりして、妙な感じである。

ただ、子ども特有の話題というものが無いわけではない。際立つのは、xはxはすぐ頭がいいんだぜ、という噂。こんな話を年がら年中耳にする。彼らの言う頭の良さは、イコール成績の良さであり、つまり、その背景には成績偏重主義が重くのしかかっているのだ、と論を進めることも不可能ではないが、今は踏み込むことはしない。

さて、頭の良さ、と言われて、あなたはどんなことを考えるだろっか。そりゃ成績の良さだ、と考えるようであれば、おそらく、あなたはPTAのPかT、あるいは、当の生徒自身であるのではないか。

(最終面に続く)

『コンピュータの脳みそ』

第5回

#pragma IT(2)

#前回の続き

では、情報をどうにかする技にはどんなものがあるかというところをおおざっぱに分けると取得、精製、伝達の3つです。

前回、情報はそこかしこに落ちているものだと言明していたが、情報を得るのに技術がいるのかというところ・・・が必要です。何でもかんでも手当たり次第につまみ喰いして満足する人ならともかく、多くの人の場合、情報を求める時というのは何か目的があつてのことです。暇だから面白い事件の記事が読みたい、某歌手のことをもっと知りたい・・・等々。しかし、例えば近所のスーパーの特売の日を知りたくて、過去の『からす新聞』の記事を片っ端から漁るのは愚かです。将来的にはどうなるか判りませんが、少なくとも現在までの『からす新聞』はそんなもの扱っていないことはすぐにはわかるはずですから。情報を得たいと考えたとき、どの時代のどんな資料をあたるか、その資料はどこにあるか、資料の中から目的の情報を探し出せるか、それを判断するための技が情報取得の技術です。

精製の技術にはいろいろあります。得た情報をわかりやすくまとめること、二重情報を見分けること等。わかりやすくまとめておけば後で使うとき便利だし、二重情報はつかまされても良いことはないですね。ちなみにこの精製の技術を「情報操作」と呼んでしまうと別のものになってしまうのでご注意ください。一般に情報操作といえば情報を遮断、ねつ造、破壊したりする行為のことです。無論、情報操作も情報技術のひとつです。

伝達に関しては・・・読んでその通りです。ですが、その手法に関してはのろし(傍点) 早馬に始まって、公共放送、インターネットまで様々です。その他、関係者以外に情報が漏れないように暗号を使うことも伝達の技術のひとつです。

ところで情報技術というとコンピュータと結びつけられることが多いですが、それは何故でしょう。それは、上に挙げた「情報をどうにかする技術」の実践に関してコンピュータが大きな力を発揮するからです。

例えば、過去の『からす新聞』でサッカーを扱った記事があつたけど、あれは何号だったろうか?というとき、過去のからす新聞を全部読んで探し出すのは大変ですが、コンピュータなら数瞬で目的の記事を探し出してきてくれるでしょう。情報の伝達にしても、電子メールを使えば相手が自宅だろうと出先だろうと構わずに届けることができます。

そういうわけで「情報技術はコンピュータで実現するのが便利」がいつの間にか「コンピュータだから情報技術が実現」に化けて、「コンピュータで何かすること」にまで転じた、それが最近騒がれている「IT」の正体ではないか・・・と私は考えています。実は、この記事を書くにあたって図書館でいろいろ調べてきたのですが、「現代用語の基礎知識」から情報が云々と題された本、さらには百科事典まで、どれも「IT(情報技術)ってちゅーのはこういうことだ」と説明したものが無かつたのです。もしかしたら私の情報取得技術のレベルが足りなかつただけかもしれません。しかし、携帯電話とPHSの違いもわからず、ITのことを「IC! IC!」と一生懸命呼ぶような人が、国際会議の議長になってITが云々という話を仕切っているところを見るに、「IT」という言葉の定義はいい加減/あいまいなのかもしれません。

そして、この「IT」を突き詰めていくとどうなるかというところ・・・今まで考えつかかつたようなことができるようになる、と。それがどうも「IT革命」なる言葉の「言いたいこと」のようです。今まで考えつかかつたこと・・・例えば親子電話機のコードレス子機をどこに持ち出しても使えるようにしようという発想からPHSが誕生しました。そのPHSを自動販売機に組み込むとどうなるかというところ・・・自動販売機に電話を掛けるだけで遠隔地から商品の補充が必要か否かわかるようになる。高層ビル内の販売機でジュースを大量に載せた台車を押していくのが面倒なところや、売上数が少なくて定期的に補充に回っても無駄足になってしまうような販売機相手に省力化の威力を発揮します。他にも、商品に値段と電話番号が書いてあって、携帯電話からその番号を呼び出すと商品が出てくる(代金は後日電話代と一緒に請求される)なんてシステムも海の向こうでは実用化されているとか。

ただ、この「IT」、あんまりにも発展が速すぎるもので多くの弊害が出てきています。機械が苦手な人にとっては、世の中がどんどん不便になっていく可能性があることがそのひとつ。そして情報技術に長け、情報という富を多く握る少数の者(情報エリート)が誕生し、その結果個人の秘密が流通してしまつたり、正確な情報が故意に隠され・書き換えられ、情報を持たないもしくは持たない多くの人たちがいいように操られてしまうような世界になることだってあり得るやもしれません。

華やかに語られることの多い「IT」ですが、その中身と展望は決して華やかなものばかりではないようです。

中国料理

コウ テン エン
廣 天 園
 ユウ コウ エン
裕 香 園

好吃好香



03-3220-0644
 geta-s@t3.rim.or.jp

創建 一級建築士事務所

忍の

世界をくいつくせ!

そんなこんな(どんなこんな?)で、フィリピン料理の最終回です。

アジアという事を感じさせるものとして、タイで「ナンプラー」、ベトナムで「ニョクナム」、中国で「魚露」、そして日本では「しょうつつる」と呼ばれる、かの有名な、魚を塩に付け込み発酵させたフィッシュ・ソース(漁醬)。これがフィリピンでは「パティス」と呼ばれ、料理を作る上で滅茶苦茶威力を発揮します。国によって、それぞれの製造会社によって、

風味が違うのも面白いんですよ(しょっぱいけれど)。それから、パティスが醤油なら味噌的な塩辛風味調味料のパゴーン。代表的なのはアミの塩辛の「パゴーン・アラマン」で、日本で言う塩辛と

は違います。私は使いませんが、あるレシピでは代用品としてアンチョビを薦めていました。うーん? そうかな? 少し近いかもしれませんが、それぞれ少し味に違いはありますが、インドネシア、カンボジア、ラオス、韓国、タイなどにもあり、料理によく使われますが、特にフィリピンではこのパゴーンは調味料として重要な役割を果たします。調味料として使うほか、御飯につけて食べたりするそうで、私は試した事がないですが、食欲のない暑い日に汗をかきながらフィリピン気分で食べたら美味しいかもしれません。あっ、でもお供はコーラなんだな・・・うーん。

パゴーン(色を含め)様々な物が街のあちこち売られてるらしいのですが、ある本で見て驚いたのがショッキング・ピンクのパゴーン! こう書きますと何てことないと思われそうですけど、鮮やかな、本当に鮮やかな、どピンクの塩辛って・・・。色からは想像できないあの強烈で素敵な臭いがするのでしょうか? 本当にこれは凄いと、思いました。余談ですけど、これまた驚いたのが、フィリピンではコーヒーはインスタントが出てくる、ということです。高級ホテルとファーストフード、レストランは別らしいですけど、普通は注文すると瓶に入ったままのインスタント・コーヒーにお湯とスプーンが入ったカップが出てくるらしいです。コーヒーにうるさくない人でもあっけに取られ

そうですが、コーヒーにうるさい人は気が狂いそうで何だか楽しそうですね!

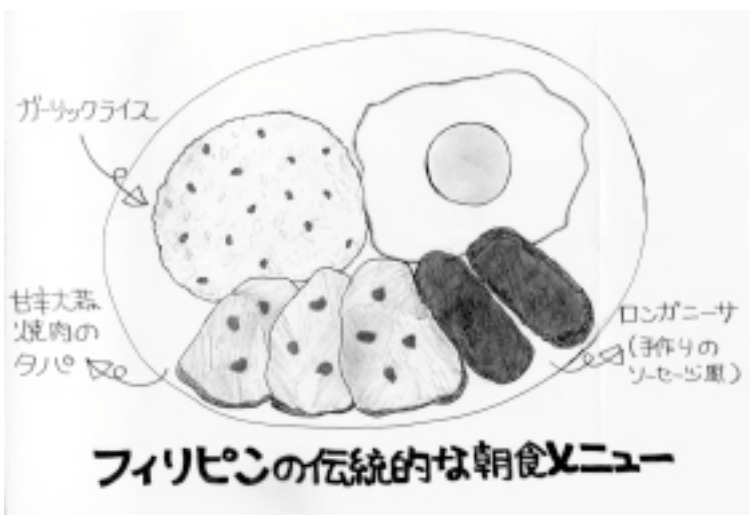
本当にこういっては何ですけど、フィリピン料理は比較的簡単に手軽に作れる様に思います。もちろん私はフィリピン料理のごく一部しか知りませんが、基本がしっかりあるので応用がききそうですし、そう頑張らずとも大丈夫な気がします(調理経験者談)。それに本場に近い味を簡単に作れるレトルトとパウダー・タイプのミックス調味料があります。パウダー・タイプは主に海外に住むフィリピン人向けで、重宝がれているそうです。これはあちらの有名なレストランのオーナーが母国の料理を忘れさせない為に製造を思い立ったそうで、その種類たるや凄いのがあり、見ていただけ楽しいですよ。

おとし? 去年? だったか、某ミニ○○○○というコンビニで「ハロハロなんか」というデザート販売していました。大分アレンジされていましたが・・・。ハロハロ(ごちゃ混ぜという意味)はフィリピンではデザートの特徴らしいのです。内容は(行きますよー!)基本的にはナタデココ、サトウヤシの実、ゼリー状のココナッツ、未熟のココナッツの果肉、料理用バナナ、ヒヨコ豆、冬瓜、フルーツ、フィリピン版タピオカ、寒天、紫芋のあんこ状揚げ物、プリンなどの具に、かき氷、コンデンス・ミルク、アイスクリームなどの具をアメリカ風パフェ・グラス(?)に盛ったもの。んー? といいたくなりますが、不思議に美味しいのです(私が食べたのはもう少しシンプルでした)。そうそう、かき氷は、戦前フィリピンに多くいた日本人が現地の日本人向けに氷あずき屋をやっていたものが、フィリピン人の間でも評判になり、親しまれたのが定着したそうです。ちょっと聞いた面白い話ですが、

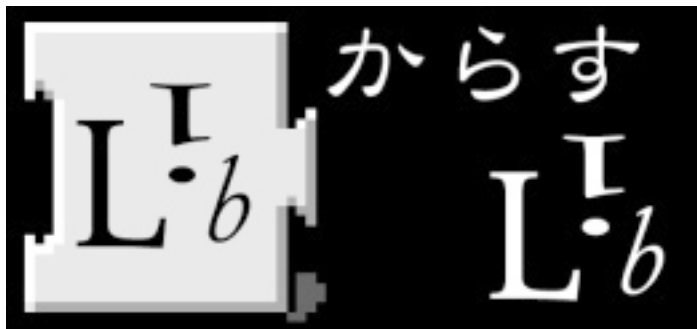
その日本人のかき氷屋は、実はスパイで、店をやりながら客の話を聞いていて、戦争が始まると店を閉め、店主はすべて姿を消してしまっただけだと思っていたら憲

兵服を着て歩いていた! とフィリピン人の中で噂だったそうです。もちろん真相は「?」でも、何だか氷あずき屋と言うところが泣かせますよね。

ということで、今回は、暑さも過ぎた秋。どこの国にしようかなあ。



フィリピンの伝統的な朝食メニュー



『Paris Combo』Planets

TINDER RECORDS、1998年、42854842



CDs

ついにCD化とあいなった名作。実は、私はこのLPを失くしてしまっ
て、探しに探しに探していたのである。

新しいタイプの音楽が景気よく飛び出してくるタイミングがある。プラ
ネットの時代もそうだった。パンクから始まったニュー・ウェーブのブ
ムの渦中、次から次へと面白いバンドが現われ.....そして、消えた。生き
残るのは、ごく一部のものでしかなかった。けれども、消えてしまったの
は、メディアやマーケットからのことであって、素晴らしい音楽は私の心
の中から決して消えることはない。まさに、ヒポクラテース言うところ
の「人生は短く、藝術は長し」である。

毎日、たくさんのCDや本が発売されては消えてゆく。まったく忙しい
時代である。多くの情報を得られるのはありがたいが、その一方で、あ
つという間に過去のものとな
り、消えていってしまうもの
も少なくない。

本日の格言 いいものを
みつけたら、すぐに手に入れ
る。

プラネットに再会するま
でに、十数年もかかってし
まった私である。

(全太)



酒とバラの日々(Days of Wind and Roses)

1962年公開(アメリカ)

ビデオ:ワーナー・ホーム・ビデオ

監督:ブレイク・エドワーズ

脚本:J・P・ミラー

主演:ジャック・レモン、リー・レミック

音楽:ヘンリー・マンシーニ

制作:マーチン・マヌリス

配給:ワーナー・ブラザーズ・ピクチャーズ



Films

『ティファニーで朝食を』『テン』『ピンク・パンサー』などの監督として知
られるブレイク・エドワーズが、夫婦の愛の絆、酒に溺れることの恐ろし
さをシリアスに描いた佳作。

広告代理店の広報部で働くジョー・クレイ(ジャック・レモン)は、クラ
イアント企業の社長秘書キアステン・アーネン(リー・レミック)と出会
う。間もなく2人は結婚し、娘にも恵まれる。幸せな日々が続くかに見え
たが、仕事での接待に嫌気がさしているジョーは、それを酒に紛らわせ、
以前は全く酒を飲まなかった妻にも酒を勧める。やがて、2人はアルコール
中毒まで落ちてしまう。ジョーは酒が原因で職を転々とし、妻は孤独感
を癒すために酒を飲み続ける。

ある日、ジョーは街角のショーウィンドウに映った自分の顔を見て、自
分が深刻なアルコール中毒に陥っていることを自覚する。「僕たちは、この

『くっすん大黒』町田 康

文藝春秋、1997年 ISBN4-16-316820-6



Books



町蔵がついに芥川賞を取っちゃった。びっくり。でも、紹介する本は
『きれぎれ』ではなくてこの『くっすん大黒』私が町蔵の書いた中で一番好
きな作品だ。

ダメ人間の日常に起きた出来事を題材に、彼の独特の日本語、町蔵語
で書かれていて、特にテンポのいい会話のやりとりを読んでいる時はま
るで、漫才を見ているかのように声を出して笑わずにはいられなくな
る。

また、この変わったタイトルのくっすんというのは、主人公の楠木の
あだ名で、大黒はこの話のネックになっている金属製の黒大様の事だ。
タイトルからして何かぐっと来るものがある。

最近、というか私が高校生だった頃もそうだが、女子高生は言葉に「超
〜!」とか省略語を使って会話をする。聞いている周りの人間は時に不快な
気持ちにさせられ、日本語の乱れなんて言われているが、町蔵語はどう
だろう? 町蔵語も、省略語や言い換え言葉が使われていて、でもそ
れを聞いて不快な感じはしない、むしろ調子がよく爽快だ。こんな、面
白い町蔵語は乱れているところが、狂っていて面白い。

ままじゃ浮浪者と同じだ。酒を
断って立ち直らなければ取り返
しのつかないことになる」と
ジョーは妻を説得し、2人は妻
の実家の園芸園で働きながら、
アルコール中毒からの更生を目
指すことに。しばらくは酒のな
い生活を続けることのできた2
人だが、再びアルコールの罠へ
と落ちていってしまう。

ジョーは、アルコール中毒患
者更生会に参加し、酒なしの生
活に戻ろうと努力するが、妻は
日常生活の寂しさに酒なしでは
向き合えなくなり、酒に依存す
ることをやめようとはしない。
2人は愛し合いながらも、酒が
2人の間に少しずつ溝をつくっ
ていく。そして、悲しい結末が訪れる。

ヘンリー・マンシーニ作曲の主題歌『Days of Wine And Roses』は、
1962年のアカデミー主題歌賞を受賞した。これまでに数多くのジャ
ズ・ミュージシャンによって歌われ、演奏されているので、誰もが一度
は聞いたことがあるはず。

(りんご)



ヤンヒポの一撃必殺

良心、分別などなど人として、大人として持っていなければいけないものをなくす方法って簡単な話だ。頭を強く振るだけなのだ。できれば火薬などを使った作用が良い。さらに火薬の量も多ければ多いほど効果的だ。そうすれば一回ごとに脳内からこぼれて行くのが実感できるはずだ。それを500回も繰り返せば立派なテロリストに変身だ。君も是非仲間入りをしようではないか。

米国へ移住してから早2年。マイレージバンクも世界一周できるぐらいまで蓄積されてきた。こういってはナンだが、米国を選択した最大の理由は銃社会だからだ。そのかいあってコレクションも増えつつ有る。6月に購入したばかりのものはSpringfield M1Aというセミオートマチックで元々は



軍用ライフルの復刻版だ。テレビドラマ「コンバット」にも原形が使われている。口径は30(0.308インチ、1インチ=約25.4ミリ)で、大型動物の狩猟用として販売されている。価格は約1,500ドル、日本円で16万ぐらいだろうか。スペック上の有効射程距離は1,000ヤード(1ヤード=約90センチ)。だが人間が目視できるのはせいぜい1100ヤードか良くても200ヤードまでだから、それ以上の狙撃にはスコープが必要不可欠になる。ヤンヒポが選択したモノは銃と同じくSpringfield社製30ミリチューブのものだ。有効視野範囲は1,500ヤード、価格は約1,000ドル、光学スコープで薄暗くてもクロスラインを11段階に発光して見せる事ができる最高級品だ。このセットで試射した所、700ヤード先の牡鹿(ダミーの標的)に難なく命中できる事が解った。もちろん、微調整を繰り返した結果ではあるが、...

米国には特殊任務専門のSWAT(Special Weapons and Tactics)という部隊がある。その中の狙撃手は100メートルで25セントコインを撃ち抜き、270メートル(300ヤード)で犯人を狙撃できるという。実際試してみると、高性能ライフルとスコープを組み合わせたさほど難しい仕事ではない。長距離狙撃の基本は一にも二にも調整につけるのだ。

ライフルを買ったらまずはスコープを付けずに試射する。通常、銃器の照準は照星と照門を使う。照星とは重心の先端に固定されており、照門は銃本体の後端に設置されている。当然、射撃の距離により弾道が変わるので、どんな銃でも正確な照準を必要とする場合はこれらの調整が欠かせない。多くのライフルの場合、照星は固定されており、照門側で上下、左右方向へマウントを動かして調整する。一番簡単な方法としては、銃を固定して試射後、着弾点に照準が合うように調整する。その際、基本的には距離を100ヤードで調整をしておく。これを規定点調整射撃という。実際、狙撃の多くは着弾距離が決まっているわけでは無いのでこの100ヤードの規定点から微調整して狙う位置を決めるのだ。当然、銃弾も放物線を描いて飛行しているので、着弾距離が長くなれば照準点より下に着弾する。そのため標的より少し上を狙う事になる。その割合は口径や火薬量によっても違うし、気象条件、風向きや気温、湿度によっても変化する。これらは、やはり経験からはじき出されるものらしい。完全に規定点調整が終わると、スコープをマウントし100ヤードで再度調整する。ここまで完全に調整が完了すると、100ヤードでコインを撃ち抜くぐらいはさほど難しい仕事ではなく



なる。このぐらいの距離なら、気象条件もほとんど影響しないので、正確なグルーピング(集弾)が得られるだろう。

着弾距離が200ヤードを越えてくると、当然肉眼では標的を捉えられなくなる。その先は全てスコープを使った狙撃になる。また、それ以上の距離になると風向きや弾頭の降下率も増えてくるので、決まった方法は無いようだが、降下率についてはスコープ内のメモリがガイドになり有る程度は信頼ができるようだ。

最初書いた、700ヤード先の標的までの着弾時間は約1秒弱かかる。手元で爆発音がしてからスコープの中で白煙が上がるまでに一呼吸おくのである。よくよく考えると嫌な話だ。当たった方は自分が撃たれた事に気がつかないまま、直径8ミリ弱の鉛がぶつかるのだから。ま、痛いぢや済まないと思うのよねん。

2000年も、日本は危ない!

あなたの平穏な生活を脅かすストーカーを本場米国で培った最新の技術と装備を駆使して退治します。あなた一人で悩まないでください。

ストーカー バスター

相談無料
秘密厳守

防犯用品販売・
防犯対策指導も
致します。

produced by
P.D.Agency

tora@pda.co.jp

1843 N. Cherokee AVE: APT. #216

Los Angeles: CA 90028

USA

voice : +1-310-493-1001

facsimile : +1-323-466-5645

Rei's Gallerly



『マスカット』

何を描こうかモチーフ探しに、スーパーに出掛けるともう、秋の食べものが沢山並んでいた。
まず、目に入ったのが松茸で意外と安いなーと思ったら、やっぱり中国産で何の臭いもしない。
その横にあった、マスカットとてもいいグリーンで松茸より実に美味しそう、ということでこれをモチーフにした。
描いてる最中、甘酸っぱい香りがしていい気持ちで制作できたが、やはりいくらクーラーが効いた部屋でもマスカットはどんどん傷んでしまい、完成するころにはつややかなグリーンがくすんでいた。
食べてみたら、かなりまずい残念。
でも、作品のマスカットは"おいしそーだなー"という気持ちを込めて描いた。

読みましよう書ましよう

模擬試験その九

日本語にはカタカナという実に便利な文字があるおかげで、巷には外来語があふれています。でも、実際の発音とはズレがあるのもまた事実。受験の発音問題などは、重箱の隅をつつくようにそういった微妙なズレを突いてきます。

問題1

「イングリッシュ」を英語で書け。
「イギリス」を英語で書け。

答え

“ English ”
“ Britain ”あるいは“ U.K. ”

「イギリス」は、日本でしか通用しない完全な日本語です。ローマ字風に書いたら“ Igriris ”ですが、そんな単語は存在しないのでした。翻訳しなくてはなりません。

かつて英語が日本に入ってきた江戸のころは、“ British Empire ”が国としての名称でした。「大英帝国」です。だから「ブリチス」とが「プリテン」で良さそうなものですが、当時の人たちはそうはしませんでした。

その国の中心にあったのはイングランド人たち、つまり“ English ”でした。喋ってることばも“ English ”。それで国の名前も「エグレス(イギリス)」にしちゃったんじゃないかと推測します。

勝手なもんだなあ、と思いますが、考えてみれば「ニッポン」「ヒノモト」と現地の人間が呼んでる国を「ジャパン」などと呼んでいる連中もまた勝手なのです。

ちなみに、英語を喋る外人たちに向かって、

Do you know the country called “イギリス”?

「『I-GI-LI-SU』っていう国知ってる？」

と聞いてみる実験を私は試したことがあります。だれ一人分かる人はいませんでした。

今じゃもう言いませんが、昔は「メリケン粉」と呼び名が流通していました。小麦粉のことです。アメリカから渡ってきたものをうどん粉と区別するためにそう呼んだということですが、「メリケン」という名称、“American”から来てるのわかりますか？ 実際アメリカ人にその発音をさせると、「メリケン」と聞こえます。つまり、明治(か江戸かは知らないが)の人々は、聞いたままにカタカナを当てていたのです。こっちの方は、「イギリス」に比べてよっぽど本物に近い発音です。

それが活字に接する機会が増えたのとローマ字の普及とがあいまって、見たままをローマ字風に読むようになったと思われる。

A-ME-RI-CA-N

ア - メ - リ - カ - ン

英語を話す人たちがほとんど発音していない最初の“A”を、日本人は発音しないではられないようです。

問題2

「キャベツ」を英語で書け。

答え

cabbage

発音は「キャビジ」です。もともとキャベツはヨーロッパ原産で日本にはなかった野菜。これも誰が言い出したかは分かりませんが、「キャベツ」と聞こえたんでしょう。

問題2

次の発音に近い単語を英語で書け。

ダミジ
ランギジ
メスイジ

答え

damage

language

message

これらは典型的な日本語になった外来語たちです。やっぱり「ダメージ」「ランゲージ」「メッセージ」が耳についてるせいか、「ダミジ」などと言われても、はあ？、といった感じではありませんか？

まあ、そうは言っても通じればいいわけで、この三つは日本語読みでもかなり通ずるとの感触を私はもっています。でも、受験ではそうもいかないで、これはもう、何度も繰り返すしかありません。耳の奥底、頭の中で鳴らすのです。

「ダミジダミジダミジダミジダミジダミジ」

一人黙々とつぶやくもよし、授業中出番があれば出る杭を打とうと向けられる冷たく白けた視線もなんのその教室で轟かせるも、よし。

問題3

次の英文を読み。

Although the submarine was supposed to be tough enough to plough through the current, it crushed. Why did it happen? You can't say it's because of a crew's cough or hiccough, Mr President? A thorough analysis is now needed.

答え

カタカナで書いてしまいます。

「オルゾウ ザ サブマリソ イズ サポースト トゥ ビー タフ イナフ トゥ プラウ スルー ザ カレント、イット クラッシュト。ホワイ デイド イット ハブン？ ユー キャント セイ イツ ビコーズ オブ ア クルーズ カフ オア ヒカップ ミスター プレジデント？ ア サラ アナライシス イズ ナウ ニーデイド」意味は、

「その潜水艦は海流をかき分けて進むだけの頑丈さを備えているはずだったが、事故に遭ってしまった。事故はなぜ起きたのか。乗組員がせきとかしゃっくりをしたからなどと言わないでしょうね、大統領。徹底的な分析が必要です」

さて、言いたいことは、“-ough”の発音のほとんど無茶とっていいほどの多彩さです。ここに挙げただけでも7通り。“-ough”の発音だけをカタカナで以下に書くと、

Although 「オウ」
tough 「アフ、enoughも同じ」
plough 「アウ」
through 「ウー」
cough 「オ(ー)フ」
hiccough 「アプ」
thorough 「ア」

ただ伸ばすとが、読まないというなら削ってしまえばいいし、「フ」とが「ブ」とかば「f」や「p」にしてもいいんじゃないかなあ、と思ったりもするわけです。実際、ここにも挙げた「しゃっくり」の“hiccough”は、手もとにある辞書を見ると“hiccup”が現在は優勢のようです。

なかなか埋まらない英単語の発音と綴りの間の溝ですが、時にカタカナを駆使しつつ埋めていきましょう。(望月)

交和パレイユ

Kowa Pareille

祝福の宴の演出をしてみないか。

03-3371-8264

松本と話そう。ピン、ポン、パン

こんにちは、カラーズの良い子のみなさん、元気ですか？

ピンポンパンは、激ビジー、で、なんかこう、まるで体育会系の部活でしごきにあつてるとな日々です。今日なんか、8:30には湘南の藤沢にいました。こんなが、あと1週間。いろんなクスリを使って、体と心を騙し騙してきたこの一ヶ月。(合法的なもばかりです。)なんかあとの反動が怖い。

実は、2回、倒れそうになった。こんなの初めてのことだ。仕事中、(みなさん、御存じのように立ってしゃべりっぱなし)心臓が苦しくなって、呼吸ができなくなったのである！いや、ほんとにそれは恐かったよ。そんで、そんな弱っているのを悟られないとやせ我慢をなんとか続けたが、あとでやはり『そんな死にそんな顔でどうしたんだ？』などと言いきられた。心臓が止まりそうになったのは、間違えて人のぜんそく発作の薬をアルコールと一緒に飲んだ時以来だ。(ちなみに、あの奈良の、娘を保険金かけて殺した鬼女が使ったのと同じやつ。)6~9時間、密室で立ってしゃべって、神経使ってたらしやそうなるな、ってことは分かってはいるが。。。。

そういえば、9月には引っ越します。用賀か、藤沢かのどちらかになりそうです。迷っている。どっちにしようか。

用賀のアドヴァンテージポイント。

- * 住み慣れている。
- 行き付けの散髪屋、コロツケ屋、砧公園、世田ヶ谷美術館、音楽スタジオがある。

藤沢の場合。

- * 今度、用賀に住んだ場合の家賃で、部屋の広さが2倍になる。
- * 食べ物がうまい。
- * 分のなかの何かが騒いでいる。

いずれにしろ、自分の内面のリズムと外のリズムとがうまい具合に噛み合っていることがすずめばいいが。まあ、決まったら、お話しします。というより、今度そうするとき、新しいところにいるかと思えます。

そんなこんなで、今回は何らまとまりつかず、何を言いたいのやら分からず、神経系等の命ずるまま、まるで牛のだ液みたいなままで、そのくせ非常に短いですがこのへんでおさらばです。

あと、最後になりましたが、残暑お見舞い申し上げます。

All We Need Is Love

（一面の続き）
その他の人々は、そんな基準で人を計ることはしない。いや、そもそも計るうにも、目安になる成績が手許にないはずだ。
一般に、頭の良さといった場合、回転の速さ、深く考える力、集中力、記憶力、こんなことを思い浮かべるのだから。あるいは、世知がましい、ということも挙げる人もいるかもしれない。確かに、どの要素も脳の働きとして重要そうだが、気がしなくはない。

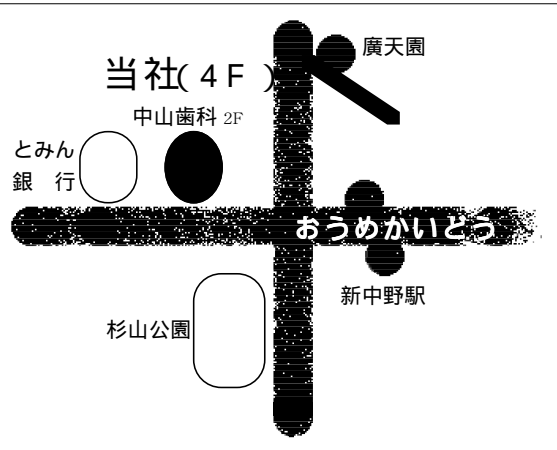
足が速い人がいて、遅い人がいる。そんなことと同じように、頭脳に関連する分野で能力を発揮する人だっているには違いない。仮にそういう頭を持っていても、重要なのは、実のところ、その使い途である。このことを忘れてはいけない。回転の良い頭で言い逃れを考えてばかり、あるいは、深く緻密に考え抜いてできなかったものが完璧な詐欺の計画であつたりもしようがないではないか。自分の持っている能力の一番良い使い方を理解すること、それが本当の意味での頭の良さではないか。自分の頭が良いだの、悪いだの、そんなことを気にするひまがあつたら、使い途を考えてくれたまえ。ああ、これは自戒でもある。

付言しておこう。この無限の空間と時間の中では、頭が良いだの悪いだのなんてことは、実にちっぽけなことである。うん、これは特別特別誰よりも彼よりもスーパースーパー頭の良い私が言うのだからまちがいない。如何がかな。
(全六)

中山歯科クリニック

診療時間.....AM9:00 ~ PM9:00
水曜・土曜.....AM9:00 ~ PM6:00
休診.....日・祭日

03-3381-1109



来社見学を御希望の方は左記のところへ。
丸ノ内線新中野駅徒歩〇分

1クラス4人までの少人数制学習塾



中野区本町2-50-12 ドエル中野201号
03-3379-1451



編集後記
からす新聞第二八号、無事、発行できました。新聞に限らず、これからも新企画目白押しなので、みなさんの御協力をお願いいたします。御意見・御要望をぜひお寄せ下さい。次号発刊予定日は二〇〇〇年九月二五日です。編集協力者、特派員記者、及び、投稿を熱烈にお待ちしております。